

眼 科

診療科の紹介

まだまだ、コロナの感染はおさまりませんが、感染対策を徹底的にやりながら、診療を続けています。眼科医1名、視能訓練士1名体制であり、患者さんにはご迷惑をおかけすることもありますが、一人ひとりの患者さんと大事に接することを心がけています。

患者さんのことをよく把握している3人の看護師が交替でまた、医療クラークもついてくれるので、良い診療体制が出来ていると思っています。

診療科の特徴

手術は入院にて原則、火曜日の終日と水曜日の午後に行なっています。

■白内障手術は1泊2日から3泊4日の入院

■硝子体手術は4泊5日から7泊8日の入院

スタッフは少人数ですが、丁寧な診療を心がけています。全身疾患をお持ちの方も内科や外科に相談しながら、安心して手術を施行しています。

取り扱う主な疾患

■白内障、緑内障、糖尿病網膜症、その他の眼底疾患

■他科との関連では、外傷、なかでも眼窩底骨折による眼球運動障害
や眼底疾患

■ステロイド治療中の子どもなど

令和4年度 診療実績

白内障手術	101件
硝子体手術	10件

(増殖糖尿病網膜症、網膜前膜、眼内レンズ落下、前部硝子体切除など)



眼科主任部長

板家 佳子

いたや

よしこ